

KOTOBA
N O
U M I

ことばのうみ

宮城県図書館だより

MIYAGI PREFECTURAL LIBRARY No. 5 2000. 7

子ども読書年記念行事
「たのしい童謡コンサート」
とき：6月18日
出演：仙台童謡愛好会
会場：宮城県図書館ホール養賢堂

M.カディシュマン(イスラエル)作
"Kissing Birds"
(宮城県図書館正面入り口北側)



▶ 特集：図書館法制定50周年を迎えて

昔話

石井桃子

「このころくり返し考えることがある。機械が発明されて以来世の中は日々便利になり、いまの若い人たちは、老いた私の頭では想像もできないほど情報過多な世界に住んでいるわけだけれど、気持の豊かさという点ではどうなのかということがある。

四、五歳のころ、私は、昼間は近所の子どもたちと、一日外で遊び呆けた。ひよつとあたりを見まわし、暗くなりかけたのに気づくと、走って家に帰った。家族そろっての夕食をたぐ、そのあと、寝る前の一家だんらんがあった。末っ子の私は、祖父のあぐらの中に坐って、昔話を聞くのがたのしみだった。「かちかち山」や、「さるかに合戦」などさまざま。

ああいう話は、子どもにも残酷か。いま大人としてふりかえって考えてみると、残酷と思えなくもない。けれど、あぐらの中でそれを聞いた幼児の感覚には、残酷さなどはみじんもなかった。私の心にあつたのは興奮であり、躁状態であった。私は両手を打って、祖父の話や歌に唱和した。

あの時、私は、あの興奮の中で、自分の心に潜在する残酷さを、一皮、一皮ぬぎすていったような気がしてならないのである。

(いしいもも) 児童文学者